11月 新着本の紹介

青字は児童書

書　　名	著 者 名	内　　容
海辺のエール	青山　美智子	江ノ電の小さな駅、十六夜駅には、一人の駅員と一羽の九官鳥「ハッチ」がいた。乗客たちの声を聞き、また別の乗客にその言葉を放つハッチは駅の人気者だ。駅には、日々、様々な挫折や苦悩を抱えた人々が訪れる。彼らに届くハッチの“言葉”は、誰がどんな想いで発したのか分からないまま、前を向くきっかけをくれる。
0秒前の彼女	今村 昌弘	「勇一君、助けて」津倉勇一の元にかかってきた一本の電話。絶望の底にいた彼に届いたのは、死んだはずの恋人からのSOSだった。彼女は生きているのか。真相を探るため極秘で日本へ帰国した津倉だったが、新たな事件に巻き込まれ、警察から追われる立場となり……。果たして、電話をかけてきた相手は「誰」なのか!?
町は今日も	寺地　はるな	小学5年生の娘・奏を育てる千緒は、自治会を変えようと孤軍奮闘する子ども会会長・剣崎さんの力になるため、子ども会の役員を引き受けることに。目の前の出来事に怒り、落ち込み、迷いながら、千緒は子ども会の活動を通し、「町」と「自分」を見つめ直していく。
死と金 セレブ・ケース2	堂場 瞬一	愛車はポルシェ・カイエン、自宅は六本木の高級マンション。“セレブな家”出身の警視庁特別対策捜査官・二階堂は、巨大企業グループの総帥として名を馳せた男の不審死について調べることに。莫大な相続金に、口の重い遺族たち。彼の死の間際に現れた謎の男……一癖も二癖もある富裕層を相手に、二階堂が辿り着いた真相とは。
さび猫と古道具屋　神田がらくた屋謎解き帖	中島　久枝	千夏は、さび猫の珠（たま）を連れて叔父の兵次郎のもとで居候させてもらうことに。叔父の営む神田の古道具屋・がらくた屋は少々風変わりな人が出入りする店だった。ある日、店に高級そうな抹茶茶碗が持ち込まれ思わぬ騒動へ。南奉行所に勤めていたはずの千夏の父は「姿を消していた。父の行方を捜すうちに、千夏は予想外の事件に巻き込まれていくーー。
探偵小石は戻らない	森 バジル	名探偵のように事件を解決する日を夢見る、ミステリオタクの探偵・小石。 色恋案件を病的に得意とする小石は、調査員の蓮杖と様々な調査に取り組んできた。 しかしその日、蓮杖が目撃したのは探偵ではなく、犯人としての小石の姿でーー。
路上の輝き	佐々木 譲	末期癌を告げる冬樹と、自身のライブハウス閉店を告げる奈津美。二人からの手紙に最後の挨拶を覚悟した修平は、岩手から広島への旅に立つ――現在と過去が交錯する感動の人生ドラマ。

宇野千代　一日一話　心が前を向く366の言葉	宇野 千代	「一歩踏み出せば凡（すべ）てが愉しい」「逃げてはいけない、追いかけなさい」「人生はいつだって、今が最高の時なのです」など、幸福人生の天才が遺した珠玉の言葉集です。読むだけで気持ちが元気になるエネルギーがたくさん詰まっています。
かいとうグミぐみ　おたからはっけん！　おたからはっけん！	きなしのりたけ，ソックス	みんな　だいすき　おかしのグミの　おはなしです。かいとうチーム・グミぐみの　だいぼうけん。カラフルで　かわいいグミたちが　うちゅうせんにのって　ちきゅうに　やってきた！　キラキラかがやく　おたからさがし　がんばるぞ！

出版社HPより

【お知らせ】月刊誌も配架しています。ぜひ、ご利用ください。

■NHKテレビテキスト「囲碁講座」「すてきにハンドメイド」

■「ESSE」